

理系同窓会ホームカミングデー

記念講演 2016年11月3日木曜日午後12:00 受付



教室会場：W305

理工学部
創生科学科教授

岡村 定矩

「天文学を支える技術」

本講演では、イントロダクションとして現在の宇宙の姿を美しい天体写真やムービーを見ながら概観し、続いて天文学を支える先端技術のいくつかを紹介する。紹介する技術はモザイク CCD カメラ、補償光学 (Adaptive Optics)、TMT (Thirty Meter Telescope)、X 線の撮像と分光、および重力波の観測などを予定している。



教室会場：W306

デザイン工学部
建築学科教授

陣内 秀信

「中央線がなかったら見えてくる東京の古層」

東小金井のまわりに広がる武蔵野では、中央線ばかりが重要視される。だが、この鉄道＝空間軸は新参者であり、それを視界から外すと、地形、自然条件と結び対本来の地域の興味深い構造が見事に姿を現す。プラタモリ風に、武蔵野を歩いたみたい。



教室会場：W307

生命科学部
環境応用化学科教授

村野 健太郎

「PM2.5 問題と越境大気汚染研究」

2013年1月から2月に北京を含む中国の広範な地域で PM2.5 濃度が非常に高くなり、環境基準値の 20 倍以上、交通障害や人間の呼吸器への障害が大きく報道された。越境大気汚染研究は先駆的に 1990 年代半ばから行われていた。大気汚染物質の塊が福島島や西日本を覆う事象が観測され、大気汚染予測システム (CFORS) が開発され運用されている。



教室会場：W308

情報科学部
デジタルメディア学科教授

西島 利尚

「誤り訂正技術とその理論」

誤り訂正符号について、実用的な研究と理論的な研究について紹介する。具体的には、リードソロモン符号、ユークリッド復号法、2元重み分布と完全重み分布、漸近に能率の良い代数的符号、不均一な誤り訂正符号の音声符号化・画像符号化への適用などをテーマに取り上げる。

法政大学理系同窓会ホームカミングデー式次第

受付：12時 - 西館正門守衛側入口内

講演会：13時 - 西館3階 懇親会：15時半 - 東館地下

◇主催：法政大学理系同窓会

◇共催：法政大学工体連OB会・法政大学理工学部・情報科学部・生命科学部・デザイン工学部

法政大学理系同窓会 事務局 〒184-8584 東京都小金井市梶野町3丁目7番地2号管理棟4F K4008号室

TEL & FAX 042-387-6385 E-mail:hosei.rikeni.alumni@gmail.com/http://133.25.196.100



会場案内